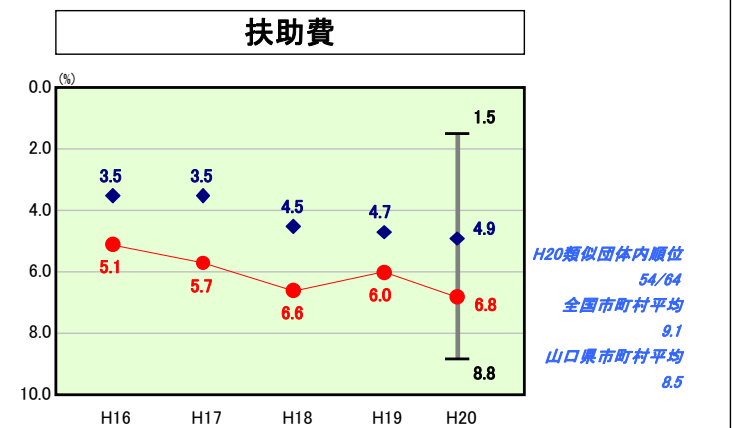
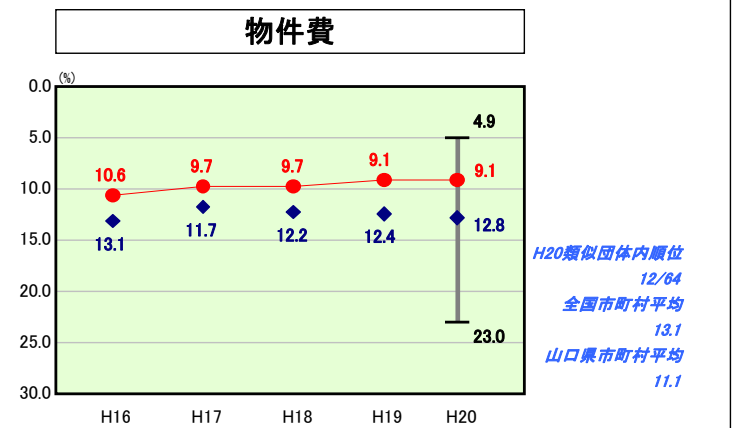
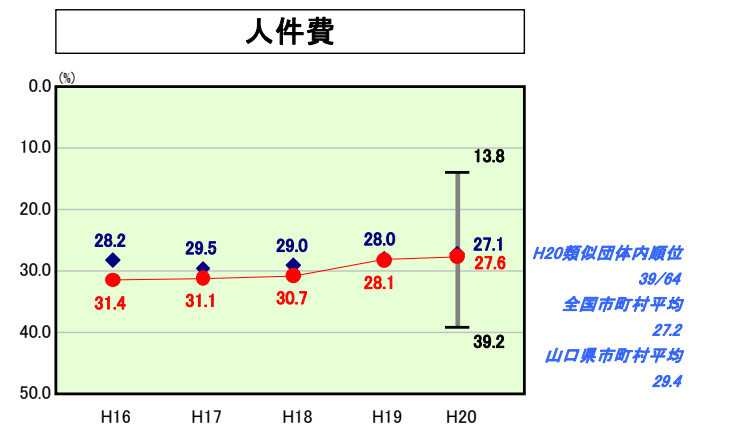
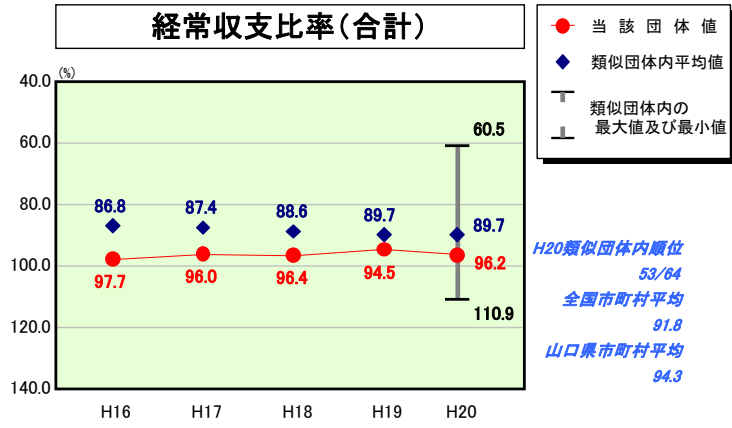
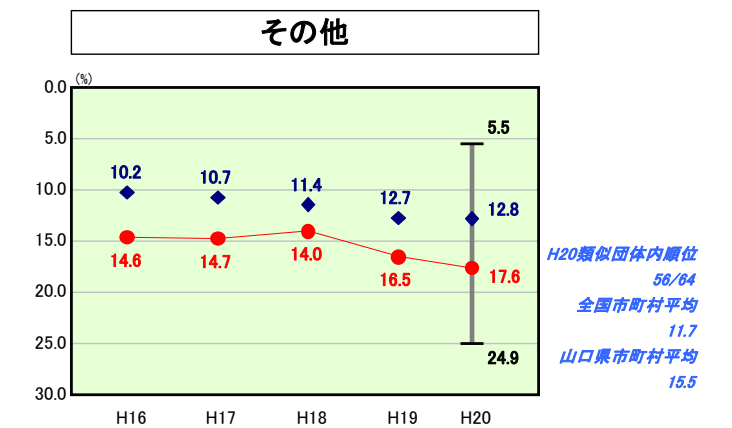
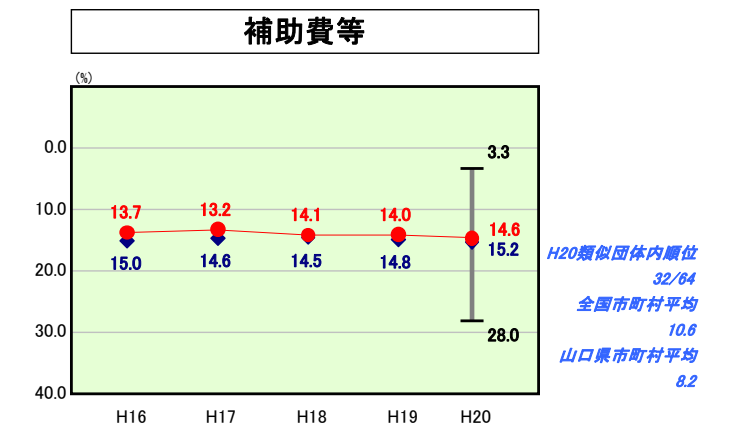
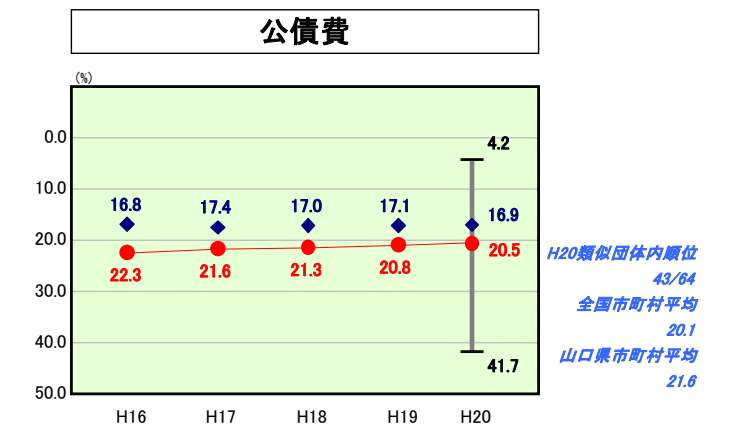
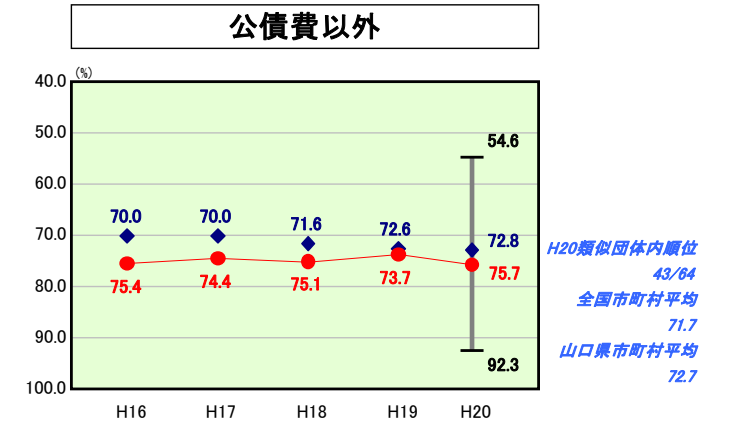
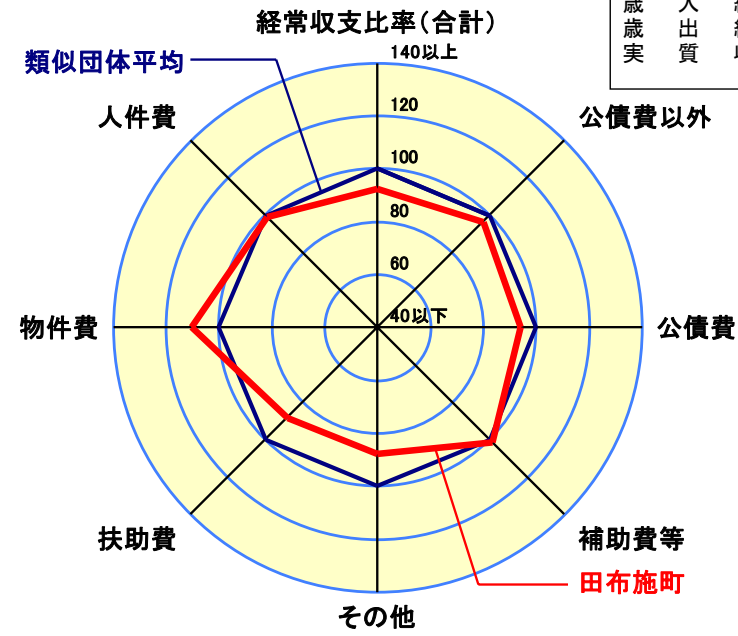


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



人口	16,535人(H21.3.31現在)
面積	50.35km <sup>2</sup>
標準財政規模	3,679,865千円
歳入総額	5,527,309千円
歳出総額	5,379,192千円
実質収支	115,677千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**人件費:** 前年度に引き続き、類似団体と同程度の水準を維持している。今後とも定員適正化計画(平成22年4月1日時点で平成17年比15%の削減目標)に基づき適正な定員管理に努めるとともに、公共施設の指定管理・地元管理等、住民の協力を得ながら引き続き抑制を図っていきたいと考えている。

**物件費:** 類似団体よりも低い。しかし、経常収支比率全体は高いため、指定管理者制度(平成22年3月現在7箇所)、地区公民館の地元管理(平成22年3月現在5箇所)等、見直しを進めてきたところである。また、今後、人件費、物件費等の事務経費全体のコスト削減を図りながら、住民サービスの向上を目指していくため、費用対効果に十分留意しつつ、事務の情報化推進等にも取り組んでいきたい。

**扶助費:** 類似団体よりも高い傾向が続いている。健康増進事業の推進等により将来の歳出抑制に努めるとともに、随時、対象要件の見直しなど、事業内容を見直ししていく必要がある。

**公債費:** 建設事業費の抑制、また公的資金の繰上償還等により、段階的に地方債残高の縮減に努めてきてはいるが、実質公債費比率が高い(19.1%)ことから「公債費負担適正化計画(平成18年度策定済み)」に基づき、さらに計画的に縮減を図っていきたいと考えている。

**補助費等:** 各種団体補助金については適正化を図るため、補助金等適正化条例を策定し、平成21年度から施行している。また一部事務組合負担金については、比率に大きく影響するため、適正な事業計画の策定や人件費をはじめとする経常経費の抑制について、これまで関係団体に要請を行ってきたところである。

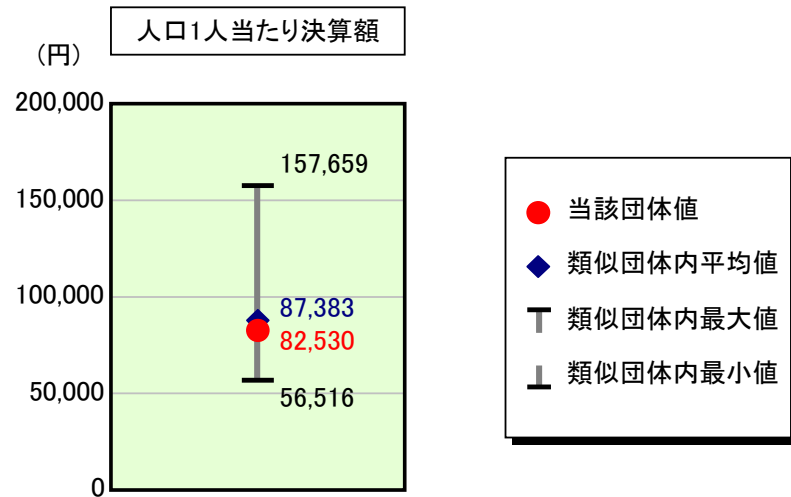
**その他:** 類似団体よりも4.8ポイント高く、平成19年度(3.8ポイント)よりも較差が広がった。その主な要因は、下水道事業への繰出金であり、整備認可区域の見直し等を進めるとともに、さらに使用料の適正化を検討していきたいと考えている。

**普通建設事業費:** 小学校校舎改築事業や児童クラブ施設整備事業の実施により人口一人当たりの決算額は、前年度と比較して6,126円増加したが、過去5年間平均は類似団体を下回っている。今後とも、公債費負担の抑制等を考慮しつつ、老朽化施設の耐震化事業など優先度の高い事業を見極めながら実施していきたい。

# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

山口県 田布施町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



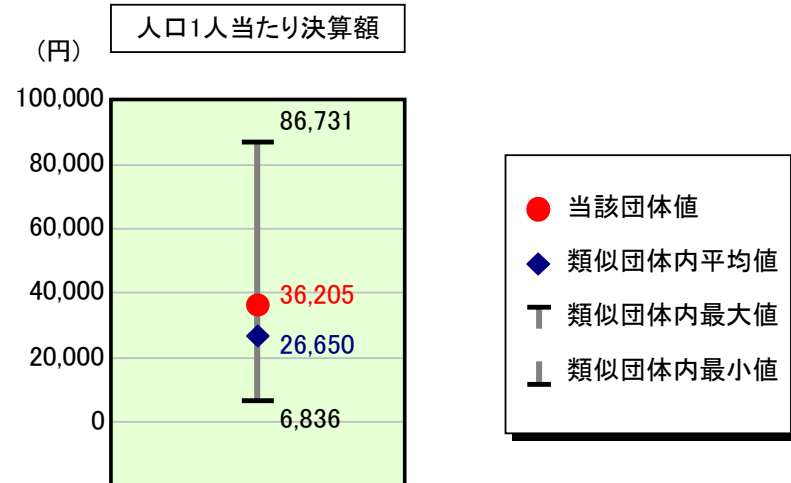
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,158,749	70,079	73,465	▲ 4.6
賃金(物件費)	44,680	2,702	4,682	▲ 42.3
一部事務組合負担金(補助費等)	230,838	13,961	11,769	18.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	431	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	78,403	4,742	3,853	23.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	16,636	1,006	1,092	▲ 7.9
▲退職金	▲ 164,673	▲ 9,959	▲ 7,909	25.9
合計	1,364,633	82,530	87,383	▲ 5.6

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.89	7.98	▲ 1.09
ラスパイレス指数	97.9	95.7	2.2

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

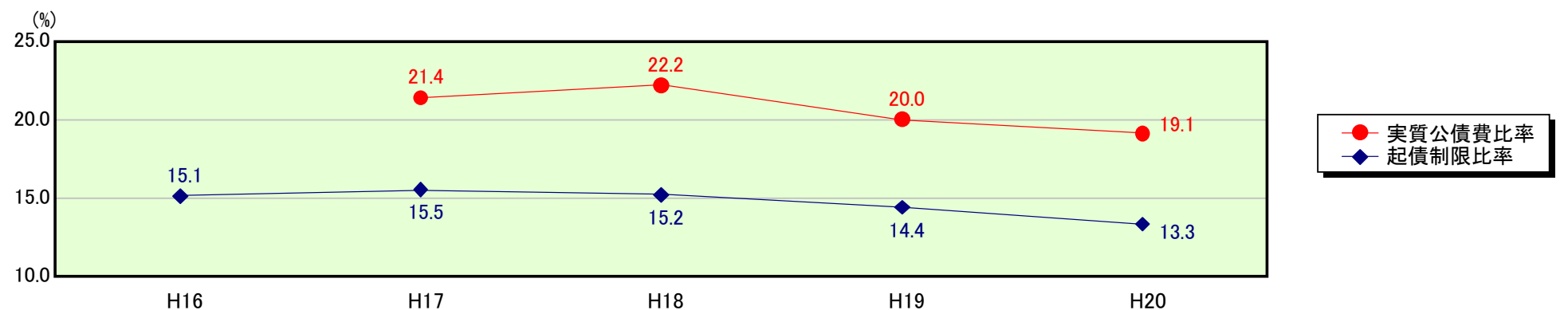


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	653,507	39,523	39,720	▲ 0.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	260,919	15,780	11,894	32.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	120,575	7,292	6,365	14.6
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	65,231	3,945	1,388	184.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	234	14	22	▲ 36.4
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 501,816	▲ 30,349	▲ 32,740	▲ 7.3
合計	598,650	36,205	26,650	35.9

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

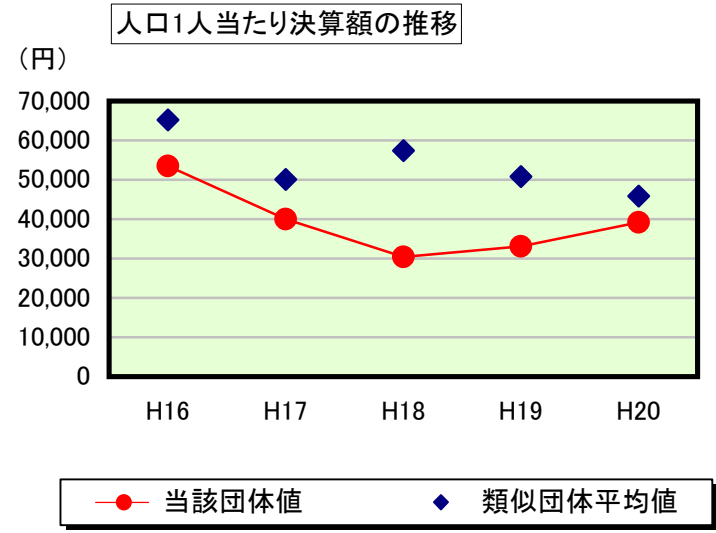
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

山口県 田布施町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	894,214	53,514	▲ 10.9	65,213	▲ 21.0	10.1
うち単独分	576,474	34,499	▲ 3.2	47,301	▲ 14.5	11.3
H17	668,853	40,015	▲ 25.2	50,081	▲ 23.2	▲ 2.0
うち単独分	434,316	25,984	▲ 24.7	32,308	▲ 31.7	7.0
H18	509,226	30,371	▲ 24.1	57,400	14.6	▲ 38.7
うち単独分	259,221	15,460	▲ 40.5	34,972	8.2	▲ 48.7
H19	550,419	33,090	9.0	50,788	▲ 11.5	20.5
うち単独分	243,857	14,660	▲ 5.2	26,521	▲ 24.2	19.0
H20	648,439	39,216	18.5	45,820	▲ 9.8	28.3
うち単独分	222,587	13,462	▲ 8.2	22,743	▲ 14.2	6.0
過去5年間平均	654,230	39,241	▲ 6.5	53,860	▲ 10.2	3.7
うち単独分	347,291	20,813	▲ 16.4	32,769	▲ 15.3	▲ 1.1